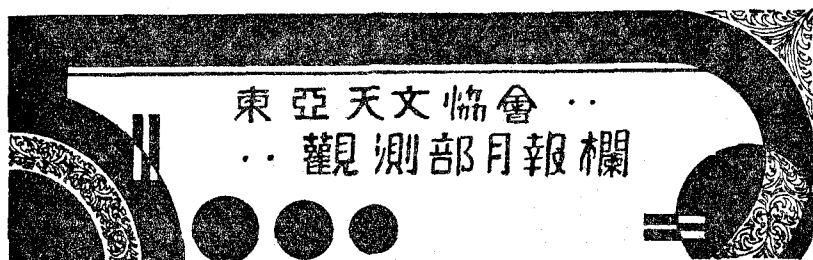


Title	東亞天文協會觀測部月報欄
Author(s)	
Citation	天界 = The heavens (1936), 16(183): 365-366
Issue Date	1936-06-25
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/167259">http://hdl.handle.net/2433/167259</a>
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher



## 遊星面課月報

木星はいよいよ観測の絶好期となり、土星環は益々細くなる。遊星面課の活躍もいよいよ本格的である。今年は花山がガラン堂になるから特にアマチ

	前田	坂井	渡邊	安武	伊達
木星	4	4	0	3	3
土星	0	0	1	0	0

ュア諸氏の御奮闘を期待してゐる。5月中の見取圖送付數下の如し。6月に入つて報告は益々増加、次號の月報を御期待下さい。目下

土星リング消失は前田、伊達兩氏によつて観測されつつあり。

## 5月中の遊星面概況：——

**木星**——先月にも一寸書いた如く大變化をしてゐる。昨年可成り細く、2本の様に見えた南赤道帶縞は、今年は極く細く淡く、小口径には餘程 seeing が良くないと見られない。その反對に南溫帶縞は濃く太くなり、北赤道帶縞に次いで見事である。それ故外觀は南赤道帶縞が南方へ移つた如く感じられる。赤道帶は淡黒く、北赤道帶縞に接して白斑を處々に認む。

尙、6月12日22時20分、伊達は折柄の最良の氣流狀態に観測をした所、殆ど西端近く、南溫帶縞の北方に接して、往年の大赤斑の復活と見らるべき、煉瓦色(淡赤褐色)橢圓形のものを確認す。或は大赤斑の復活かも知れず、課員諸氏の観測を希望する。確認された方は至急伊達宛御報告下さい。大赤斑は自轉速度9時間55分39秒で計算の事。大赤斑の周圍特に白し。

**土星**——アンサは6月始、10糎級にも明らかに認められ、10日にも未だ充分見られた。11日渡邊氏より美しい變つた見取圖を受取つた。それによると、アンサは兩端に於て千切れてゐる。10糎には見られないが15糎で認められてゐる。本體の縞は北半球中央邊に可成り濃いものが認められる。

アンサは恐らく20日頃になれば10糎で随分困難になるだらうと豫想される。來年の火星接近に對する見取圖の練習を、今年の木星でミツチリしておいて頂き度い。(伊達)

# 太陽課 黒點相對數報告 (1936年5月)

觀測者(觀測地)	松本(臺灣臺中高女)	久保(高知高等學校)	伊達(兵庫縣雲雀丘)	改發(神戸市關守町)	野口(大阪市北區)	前田(京都市下京區)	木邊(滋賀縣中里村)	尾崎(津市上濱町)	香掛(長野縣青木村)	清水(静岡縣島田町)	大石(静岡縣吉永村)	森久保(橫濱市中區)	淺居(橫濱保土谷區)	山名(東京市板橋)	服部(東京市大森區)	菊池(岩手縣水澤町)
鏡徑耗	58	75	80	150	76	70	75	30	102	100	55	45	58	76	50	50
倍率	40	53	70	68	50	40	60	50	75	73	64	60	60	77	44	50
1	忙	27	41	27	40	27	25	25	46	曇	欠	欠	曇	64	曇	31
2	49	曇	曇	曇	曇	曇	曇	雨	曇	曇	欠	欠	曇	70	曇	28
3	46	61	曇	曇	曇	曇	曇	26	曇	曇	27	28	曇	欠	忙	39
4	55	59	33	曇	曇	曇	曇	37	曇	曇	病	40	曇	67	曇	曇
5	52	曇	66	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇	曇	68	曇	曇
6	52	曇	雨	雨	雨	雨	曇	曇	曇	曇	44	曇	曇	73	曇	曇
7	28	42	65	曇	欠	雨	曇	曇	曇	曇	51	14	曇	80	曇	43
8	忙	57	曇	欠	曇	曇	曇	曇	曇	曇	欠	曇	曇	曇	曇	曇
9	忙	55	曇	44	曇	曇	曇	曇	曇	曇	欠	曇	曇	曇	曇	曇
10	曇	53	51	52	曇	曇	曇	曇	曇	曇	29	39	曇	83	曇	93
11	曇	67	忙	曇	病	曇	曇	曇	曇	曇	曇	43	曇	73	曇	雨
12	曇	曇	忙	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	46	曇	116	曇	欠
13	雨	曇	忙	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	42	曇	115	曇	曇
14	曇	60	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	121	曇	119
15	曇	76	95	95	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	93	曇	曇
16	雨	72	71	69	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
17	曇	旅	忙	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
18	曇	42	75	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
19	曇	雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
20	31	曇	38	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
21	曇	曇	84	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
22	曇	曇	66	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
23	48	曇	75	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
24	旅	78	102	欠	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
25	曇	89	99	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
26	81	雨	雨	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
27	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
28	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
29	雨	104	124	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
30	曇	欠	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
31	曇	56	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
日數	11	18	19	11	10	18	16	12	19	13	13	10	9	18	7	12
平均	53	64	67	54	66	37	53	40	68	79	46	33	56	92	81	64

●太陽黒點觀測を5ヶ年間連續された東京の稻垣武五氏は今春慶大卒業と共に就職され、御多忙の爲、當分欠測の報告がありました。

●清水氏3、5日は寫眞觀測だけです。

●稻垣氏の代りに改發、尾崎、山名諸氏の御報告を加へた事は悅ばしいです。